

# 皆さんの家でもどうですか？ 緑のカーテン

## 「緑のカーテン」の効果と作り方

### 1 緑のカーテンとは・・・？

緑のカーテンとは、窓の外にたらししたネットなどに、つる性植物を這わせた自然のカーテンのことです。

このカーテンは、建物に直接日光が当たることを防ぎ、熱線といわれる赤外線を反射します。また、葉の気孔が水分を蒸散するのでカーテン内の気温の上昇を抑える効果があります。

#### 設置例



庭に設置されたアサガオの緑のカーテンの見本です。普通のプランターでもきれいに育っています。

#### 緑のカーテンの内部



思ったより暗くはありません。外が猛暑で38℃くらいでも、室温は30℃くらいに保たれます

### 2 緑のカーテンの効果

植物の蒸発散作用により、スタシなどで日陰を作るよりも効果は大きく、暑い日には5℃～10℃程度、室外との温度差が出ます。

真夏の冷房温度を控えることにより、20%～30%の省エネが期待でき、CO<sub>2</sub>の削減を身近ででき、地球温暖化防止対策となります。また、電気代の節約にもなり、キュウリ、ゴーヤなどできた作物は食べることができます。

この他にも「植物の緑は目に優しい」「植物を育てる楽しみ」も期待できます。

#### 効果いっぱい緑のカーテン

- |                        |       |         |
|------------------------|-------|---------|
| 1. エアコンの省エネ            | ..... | 家計にやさしい |
| 2. CO <sub>2</sub> の削減 | ..... | 地球にやさしい |
| 3. 植物を育てる楽しみ           | ..... | 心にやさしい  |
| 4. 緑の効用                | ..... | 目にやさしい  |
| 5. 子供たちの観察記録           | ..... | たのしく勉強  |



#### ・・・ちょっとお知らせ・・・

このページの写真やイラストは、中部電力(株)のホームページからお借りしました。

### 3 緑のカーテンの作り方(ゴーヤの場合)

#### 5月上旬

##### ●植え付け

###### プランターの場合

- \*プランターに園芸用培養土を入れます。(30センチの深さがあるものが理想)  
※成長すると根が広く張るため、プランター1つに対し苗1本が理想です。

###### 地植えの場合

- \*土をよく耕し、植え付けの1週間くらい前までに元肥(緩効性化成肥料やたい肥など)、苦土石灰を混ぜておきます。  
※ゴーヤは連作ができません。昨年植えた場所には土壤改良剤を混ぜるか、土を入れ替えましょう。

- \*苗は60センチ間隔ぐらいで植えます。  
\*苗を植え付けたら水をたっぷりやります。

##### ●カーテンの下地になるネットを張る

- \*園芸店などで売っているナイロン製のネットを支柱やシュロ縄などでしっかりとめて、風で倒されないようにします。

#### 5月から9月中旬

##### ●育成期・収穫期

- \*土が乾いたらたっぷりと水をやります。真夏には毎日、朝夕2回必要になることもあります。
- \*最初は、つるがよく巻きつくように、つるをネットに軽く留めましょう。親づるが手の届く高さに育ったら、親づるの先を2~3cmカットします(摘心)。摘心をすることで、わきにでてくる子づるや孫づるが元気に育ちます。ネットの両脇からはみだしたつるも切りましょう。また2週間に1回程度追肥(プランター1つに化成肥料大さじ2杯程度)をあげます。
- \*8月中旬には収穫期を迎えます。

#### 9月下旬

##### ●種採り、撤去

- \*実をいくつか残しておき、よく熟したら翌年用の種を採ります。中の赤い種を洗って乾燥させて保存します。
- \*種を収穫したら、つるを外してネットを撤去します。

##### ゴーヤの他にもこんな植物で「緑のカーテン」ができます

ヘチマ、ひょうたん、朝顔、キュウリ、風船カズラ、ツルムラサキなどでもできます。工夫しながら育ててみましょう。



問い合わせ 松戸市 環境政策課

TEL 366-7089 FAX 366-8114